

令和5年度 海南nobinos・下津図書館 おすすめブックリスト



対象	タイトル	著者名	出版社名	刊行年	おすすめコメント
幼児	うみのハナ	すけの あずさ//作	B L出版	2022.3	ふうちゅんのおじいちゃんやおばあちゃんは、海辺の町で床屋さんをしています。ふうちゅんは、おじいちゃんのハサミの音や、床屋さんの匂いが大好き。夏休みにたずねてみるといい…。和歌山市の港町を舞台に描く、心あたまる絵本です。
	じっちょりんのあるくみち	かとう あじゅ//作	文溪堂	2011.5	道や壁のすきまに種をうえて歩くじっちょりんの家族。読み終わったあと、地図で通った道を振り返るという楽しみ方もできます。
	おとなりさん	木坂 涼//文 大塚 いちお//絵	講談社	2020.3	おとなりさんに会いたい…でもなかなか会えないのはどうして?そのわけを知ると、そ書きたか!驚きがあります。動物の特徴をよくとらえているお話を心に感じます。
	かえるのほんや	やぎ たみこ//作・絵	PHP研究所	2022.5	かえるの本屋さんは、お店の奥で本をつくっています。なんと、おはなしも自分達で考えてるんですね。完成した本は、さっそくおはなし会で読まれます。「本があるってばららしい!」かえるやおたまじゃくしの表情からは、そんな気持ちがあふれるほど伝わってきます。
	ねこはるすばん	町田 尚子//作	ほるぷ出版	2020.9	人間に出かけでいって、ねこは留守番。思いきや、こっそり抜け出してねこの街を満喫して…。ねこの街を満喫するねこの表情がたまらない!ねこ好きの方はもちろん、そうでない方にもぜひ読んでほしい一冊です。
小学生低学年	りんごかもしれない	ヨシタケ シンスケ//作	ブロンズ新社	2013.4	ひとつのりんごから、とても思いつかないようなことを想像力豊かに描かれています。
	くもとり山のイノシシびょういん	かこ さとし//文, かこ さとし//絵	福音館書店	2021.1	くもとり山のイノシシ先生は、みんなの話をやさしくていねい聞いて治療をします。だから、とっても頼りになるんですよ。イノシシ先生と動物たちのやりとりがユニークで、楽しいお話ばかりがあつまっています。
	大ピンチずかん	鈴木 のりたけ//作	小学館	2022.2	こどもが出来あう世の中の様々な「大ピンチ」を、大ピンチレベルの大きさと、5段階のなりやしさで分類し、その対処法をユーモアたっぷりに紹介する。共感したり、思わず笑ってしまったり…。友だちや家族の人と一緒に読んでも楽しめる一冊です。
	バスが来ましたよ	由美村 姫々//文 松本 春野//絵	アリス館	2022.6	目の病気から全盲になった男性が、地元小学生に助けられながら続けた、バス通勤。「バスが来ましたよ」その声はやがて、次々と受け継がれ。温かな小さ手が人々の心を突き動かした、実話をもとにした絵本です。
	わくせいキャベジ動物図鑑	フ ベ ク フ ベ ク t u p e r a t u p e r a //作・絵	アリス館	2016.11	複雑な世の中の波に立ち向かうには、豊かな創造力が必要です。その創造力を養う本です。
小学生中学校年	森のポストをあけてごらん	中山 真理子//作 こがしわ かおり//絵	ボプラ社	2022.11	がくさんは、宅配便の配達員さん。ある日、そもそも村の大木さんへ荷物を届けにいくことになりました。荷物を持って、車が入らない森の道を歩いていくと、ふしぎな女の子から声をかけられ…。季節を感じられ、とてもさわやかで、心があたかくなるお話をです。
	四年ザシキワラシ組 (シリーズ1 シリーズあり)	こうだ ゆうこ//作 田中 六大//絵	学研プラス	2016.12	学級文庫として使うことになった、おばあちゃんの古い本棚。ある日とつぜん、その中からザシキワラシがあらわれて…。おとなしかった主人公が、ザシキワラシにひっぱられるように変わっていく様子が楽しいです。会話が大阪弁なのも親しみやすいと思いま
	トラブル旅行社 (シリーズ1 シリーズあり)	廣島 知子//文 コマツ シンヤ//絵	金の星社	2020.3	困っている客に問題を解決する旅を提供する「トラブル旅行社」。旅先を舞台に、子どもたちが旅のミッションに挑戦していく冒険物語。失敗しても、あきらめずに挑戦していくことの大切さを教えてくれる一冊です。
	ワニのガルド	おーなり 由子//作・絵	偕成社	2022.7	ヒナちゃんの前に現れたおとっさんのようなワニは、さびしい人にしか見えないおばけで…。おかしくてあたたかな友情の物語です。ガルドみたいなワニがそばにいてほしいと願ってしまうかも。
	本屋さんのルビねこ (シリーズ1 シリーズあり)	野中 栄//作 松本 圭以子//絵	理論社	2018.6	ほこりから生まれたルビねこが色んなことを経験し、「ねことして生きている」と実感して成長していくのが微笑ましい物語です。
小学生高学年	くちぶえ番長	重松 清//著	新潮社	2007.7	子供も大人も楽しめる読み応えのある作品です。重松さんが描く子供目線の描写は絶品です。自分の事で描く一杯なのに友達を思う優しさに温かくなります。
	アルフレートの時計台	齊藤 洋//著 森田 みちよ//圖	偕成社	2011.4	小児科医の主人公が、少年時代を過ぎた街の時計台で不思議な体験をします。時を超えた友情。最後の友からの手紙が胸を打きます。
	落語少年サダキチ (シリーズ1 シリーズあり)	田中 啓文//作 朝倉 世界一//圖	福音館書店	2016.9	押しに弱い小学5年生の少年・忠志(ただし)が、ひょんなことから出会った落語を武器に、時空を越えて大活躍!リズミカルな関西弁が笑えて、落語にもちょっと詳しくなれます。
	稻むらの火の男 浜口儀兵衛	中島 望//著	講談社	2022.6	ふるさとの人々を津波から救い、未だ永劫、その地を守れるように巨大な堤防をつくったヤマサ潤油七代目・浜口儀兵衛。小学校5年生国語の教科書に掲載された「稻むらの火」のモデルとなった偉人の生涯が描かれています。
	青い鳥文庫ができるまで	岩貞 るみこ//作	講談社	2012.7	本がどうやってできるかをストーリー形式で描いた、臨場感あふれるノンフィクション。先駆原稿を書きこなすから、そのデザインや直感を決めるところまで、いろいろな現場を見ることができます。そういう過程を経て手元に届いたのだと思うと、「本」がもっと好きになること間違いなしです。
中学生・高校生	苦しかったときの話をしようか	森岡 裕//著	ダイヤモンド社	2019.4	自分の強みを見つけるということ、自分が進むべき道の指南書。社会人をめざす本です。
	博物館の少女 (シリーズ1 シリーズあり)	富安 陽子//著	偕成社	2021.12	明治時代の東京・上野の博物館が舞台。実在の人物も登場するので、歴史に興味がある人はもちろん、ミステリーも兼ね備えられて、幅広い層におすすめできます。育った環境から得た知識と能力を生かし、自分で道を切り開いていく主人公が、とても頼もしく思られます。
	18歳までに知っておきたい契約のはなし	神坪 浩喜//著	みらいパブリッシング 里雲社 (発売)	2023.2	契約なんて関係ないと思っているかもしれませんが、働くことも買い物することも契約です。注意すべきことがわかる一冊です。
	翼を持つ少女 BISビブリオバトル部 (シリーズ1 シリーズあり)	山本 弘//著	東京創元社	2014.12	美心国際学園高等部へ編入した、SF小説が大好きな少女・伏木空は、SFに理解のない同級生に説かれてビブリオバトル部に入部することに。「キャラ」の立った登場人物のおかげで、楽しい学園生活をぐいぐい読み進めることができます。部活小説として、新たなる本との出会いのきっかけとなるブックリストとしてもおすすめです。
	十二国記 月の影 影の海 上・下 (シリーズ1 シリーズあり)	小野 不由美//著	新潮社	2012.7	女子高生の陽子の許にケイキと名乗る男が現れ、異界へ連れ去ります。陽子は故郷へ戻る手をかりを求めて過酷な旅をすることに。妖魔に襲われ、人に裏切られる旅は、ページを繰る手を止めたくなるかもしれません。そこを乗り越えて向き合えば、出会える世界があります。顔を上げ、背筋を伸ばしたくなる物語です。
一般	君たちは今が世界	朝比奈 あすか//著	KADOKAWA	2019.6	この小説のどこかに自分が、あるいは「知っている」人がいるのではないかでしょうか。今まさに学校生活を送っている人へ、そして、かつてその時代を過ぎてきた大人たちにも、ぜひおすすめしたい小説です。
	限りある時間の使い方	オリバー バークマン//著 高橋 環子//訳	かんき出版	2022.6	他書にはない、時間をより現実的に見つめなおすことに着目した本です。
	夜と霧 新版	ヴィクトール・E. フランクル//著 池田 香代子//訳	みすず書房	2002.11	第二次世界大戦において、ドイツ軍のナチスにより強制収容所に送られた体験を、ヴィッテンの精神科医であるフランクル医師によって綴られた本です。壮絶な状況においても運命を受け入れ、苦しむことはなにかをしなどげるとして生きることの意味を見出します。その絶望状況の人間のあの方が私達に、人間が生きる意味を改めて投げかけて考えさせてくれる本です。今、苦境においてもがいている方へ生きる指針を与えてくれる本でもあります。
	やさしい猫	中島 京子//著	中央公論新社	2021.8	スリランカから日本語学校へ、そして自動車整備士として働くママさん。好きになった人と結婚のはず…。強制送還?どうなる?最近ドラマ化された1冊!外国人労働者はどうなるのでしょうか。
	あなたの「しんどい」をほぐす本	Pochette//著 もくもくちゃん//イラスト	KADOKAWA	2022.12	かわいいイラストと優しい文章で読みやすく、肩ひじ張っていた気持ちが癒されます。

